

# 七 養 だ よ り

発行  
 青森県立七戸養護学校  
 青森県上北郡七戸町字蛇坂 57-31  
 TEL (0176) 62-2331  
 FAX (0176) 62-4535  
 ホームページ  
<http://www.shichinohe-shien.asn.ed.jp>



「新たな環境に向けて」  
校長 村井 知史

平成二十八年度末まで本校に九年間在籍し、今年度再び赴任することになり、七戸養護学校で勤務させていただくことを大変嬉しく存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、七年前との違いに驚いたのは、青森県の人口減少が著しい中で、本校は県内で唯一、市ではなく町にある特別支援学校であり、その中でも教室不足が生じているほど、児童生徒の在籍者数が増えていたことです。管内の学校が統合や閉校が進む中で、本校では在籍者数の増加により、学校行事や各学部の行事も工夫されて行われるようになりました。

その中で、この在籍者数の増加に伴う教室不足へ対応するため、いよいよ年末から増築校舎の工事が始まる予定となりました。この増築工事による環境改善を進めながら、児童生徒が安心して学べる環境、また教職員が気持ちよく働ける環境、そして保護者の皆様や地域の方々から来校された際に、心穏やかに活動できる環境を目指し、七戸養護学校に関わるすべての方々が幸せを感じて過ごせる学びの場となるよう進めて参りたいと思います。いろいろとご不便をお掛けするとは存じますが、今後ともご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



「夏休みは！」  
教頭 川村 幸治

今年も長い夏休みがスタートします。子どもたちにとってはとてもうれしく、保護者の方々にとつてはこの期間をどう過ごすかと思われているのではないのでしょうか？ そんな夏休み期間中に、子どもの興味関心のある事柄から、一つテーマを決めて、保護者の方々も一緒に楽しみながら体験してみてもどうでしょうか？

学校では、児童生徒に「主体的・対話的で深い学び」をしましょう！といういろいろな学習を展開してきました。保護者の方々も、そもそも「主体的・対話的で深い学び」って何？とお考えになる方が大半かと思えます。それでは一例として説明したいと思います。

①△さん（児童生徒）は、ソフトクリームが大好きです。（興味関心のある事柄）

②そこで△さんの保護者はソフトクリームがどこで売られているか△さんと調べてみました。（主体的な調べ学習）  
③ソフトクリームが売られているのは、ほぼ道の駅ということが分かり、実際に道の駅に行つて、ソフトクリームを食べてみることを計画しました。（主体的な計画）

④実際に食べてみるととても美味しかったので、次の機会には別の道の駅に行つて食べてみることにしました。それをきっかけに△さんと保護者は話し合いながら、次々と道の駅やその他のおいしいと評判のソフトクリームを調べて、食べに行きました。（対話的な活動）

⑤そのうちにソフトクリームを作つて食べたくなり、作り方を調べて実際に作つて食べました。（食べるだけではなく、次の段階へ深い学び）

以上は一例ですが簡単に話すと、このような行動や体験が「主体的・対話的で深い学び」と言えます。（自由研究とも言います）※私は某テレビ局で放送されている「ザ！腕！〇ッシュ！」がまさにいい事例だと考えています。従来の教える人（教師等）が一方向的に教えるだけの受け身型の学習ではなく、児童生徒が主体的に学習に取り組むことで、自主性を育むことを目的とした教育方法です。この夏休みに、お子さんの興味関心に合わせてどんどんダイープな世界で楽しんでみてはどうでしょうか？



「児童生徒会役員になって」

児童生徒会 会長 町屋 悠斗

私は生徒会長として、伝えたいことが二つあります。一つ目はじめのない学校にすることです。みんなが楽しく元気に過ごせるよう「いじめはゼツタイだめ」を呼びかけたいです。

二つ目は挨拶と返事を元気にしようです。人との良い関係をつくる上で挨拶と返事はとても大切です。現場実習でも挨拶と返事の大切さを学びました。

みんなが充実した学校生活を送れるよう、生徒会活動を頑張ります。

児童生徒会 副会長 木村 大樹

僕が児童生徒会副会長に立候補した理由は、明るく楽しく元気な学校にしたいと思ったからです。友達と仲良く話したり、明るく挨拶をしたりすることで、明るく楽しく元気な学校になると思います。僕は、大きな声で挨拶をすること、生徒会長のサポートすることを頑張りたいと思います。一年間よろしく願います。

児童生徒会 書記 坂田 優輝

僕の生徒会の目標は、明るい学校にすることです。そのために、笑顔で挨拶をすることを僕はいきたいです。みんなが、笑顔で挨拶することができる学校にしていきたいです。今年度、よろしく願います。

小学部  
低学年

運動会「ポポポポダンス  
ダンス玉入れ」

六月一日(土)、運動会が行われました。二週間前から、短距離走や団体競技の練習を積み重ねてきました。

短距離走は、毎回順位が入れ替わる大接戦でした。一年生もゴールを目指して、一生懸命笑顔で走っている姿がとても印象的でした。

団体競技は、「ポポポポダンス玉入れ」。かつこいいポーズを自分で考えたり、籠の中に玉を入れるためにはどのような投げ方をすれば良いのかを工夫したり、子ども達のアイデアがたくさん見られました。ポーズ対決で勝った白組。玉の数で勝った赤組。どちらのチームも素晴らしかったです。

保護者の皆様、たくさんの声援ありがとうございました。(中村 由紀)



小学部  
高学年

運動会「みんなでつなごう！  
ボールはこびりレ」

運動会の二週間前から、各競技の練習が本格的にスタートしました。

短距離走では、高学年らしい勢いのある走りでした。ゴール前で順位が入れ替わる白熱した走りもあり、とても盛り上がりました。

団体競技は、普段は異なるグループで授業をしている子どもたちがチーム一丸となり、ゴールまでボールを繋ぐことを目標に励みました。練習では、途中でボールが落ちたり、運ぶ速さが合わなかったりしました。しかし、練習を重ねることで、お互い声を掛け合いながら運んだり、チームのメンバーへ大きな声で応援したりと、『チームの一員』として一人一人が自分の役割を果たそうとする姿がとても素敵でした。

(住谷 祐太)



中学部

前期校内実習  
(6月24日～28日)

中学部では今年度も、年二回の校内実習を行います。一回目の校内実習を六月二十四日から二十八日の五日間に渡り実施しました。今年度の作業は、手工芸班を新たに加え、リサイクル班、花壇班、ほたて班、環境整備班の五班体制で取り組んでいます。

手工芸班では、ティンシュケース作り(刺し子)、アイロンビーズアート、名刺作りをしました。リサイクル班では、ペットボトルや牛乳パックのリサイクルなどに取り組みました。花壇班では、花壇の整備や畑の水やり、除草を行いました。ほたて班では、ほたてロープのテグス取りやロープ磨きをしました。環境整備班では、アクリルたわし作りとランチルーム清掃をしました。暑い日もありましたが、粘り強く取り組むことができました。

(佐藤 秀憲)



高等部

十九年続く活動  
(道路清掃)

本校では、作業学習において、学校周辺道路の路側帯及び歩道等の清掃・除草、花植に取り組んでいます。この作業は平成十七年度から行われており、今年で十九年目になります。

今年度も七戸町長が、本校の生徒を激励しに来てくださいました。その中で「いつも道路を清掃してくれてありがたいと思っています。皆さんの事は、地域の学校の生徒として大切に思っています。」と、言葉を掛けてくださいました。町内の方々からも「ありがとうございます」や「ご苦労さま」などの言葉が掛けてくださいます。生徒たちは日々、世の中の役に立っているという充実感を味わいながら、卒業後の働く姿を意識して取り組んでいます。

(坂田 倫靖)

